

藤里町ローカルベンチャー推進事業

子どものいる女性の働きやすさ・暮らしやすさをつくらう！ ママたち当事者による取り組みのご紹介

大町にある元藤里タクシースターの事務所に、子育て真っ最中のママたちが出入りしているのをご存じでしょうか？ここでは数年前から、女性がいきいきと暮らせるまちづくりを目指して、ママたち自ら、当事者目線で様々な取り組みを行っています。

活動の柱は2つ。1つ目は「働きやすい」しくみづくりです。妊娠・出産などライフステージの変化や子どもの成長にあわせて働き方を柔軟に選べるようなくみづくりにチャレンジしています。インターネットを活用した「テレワーク」の技術や、ひとつの業務を細分化し数名で共有して行う「ワークシェア」の発想を取り入れて、自宅からでも、また、ほんの少しの関わりでも仕事に関わることができるようにしています。



定住化促進住宅パンフレット

このしくみの元で手がけた仕事の一例として、定住化促進住宅の入居者募集パンフレットの企画・制作があります。藤里住民ならではの生の声をたくさん盛り込みながらここでの生活を紹介します。また、最近では、このしくみを中長期的に継続し仕事を受注していくため、組織構築にむけた勉強会も開催しています。



対面とオンラインの併用で勉強会実施

活動の柱の2つ目は、「子育てのしやすさ・暮らしやすさ」づくりです。自らの子育て経験の中で「もったいなく感じたらいいな」「こういうのがあると助かるな」と感じたことを元に、いくつかの活動を行っています。そのひとつが、事務所を開放して、毎月定期開催している子育てひろば。子連れで気軽に立ち寄れる場所を増やしたいという思いで行っており、

お子さんを遊ばせるだけでなく、ママ同士がつながり情報交換する場にもなっています。

ほかにも、幼稚園入園準備に役立つおしゃべり会の実施や、町外・県外からの子連れ移住者世帯へのサポートなども行っています。地域全体で子どもを温かく見守ってくださり子育てしやすい藤里町ですが、年々子どもの数が減り、子育て世帯向けの様々な機会も限定的にならざるを得ない現状も。それをママたち当事者同士の、共助の力で補っていきたいと考えています。



子育てひろばの様子

本事業は、県営発電所周辺地域等振興事業助成金を活用して実施しています。